



本社・工場

- 本社所在地：埼玉県幸手市
- 事業概要：
上下水道、農水、治水、産業用各種バルブの製造と販売及び施工
- 常時使用する従業員：
188名（2026年1月時点）
- 現在の売上高：47億円（2025年3月期）
- 法人番号：8030001031554
- Web：https://morita-v.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
高橋 礼

バルブの生産を通して、次の100年に向けて進化し続けます

創業以来100年超、当社は、人々の生活に欠かせない「水」を安心・安全に使っていただくため、従業員一同、日々、水道バルブの生産に邁進してきました。受注から設計・生産・施行まで一貫して自社で対応しており、お客様の様々な要望に応じて、オーダーメイド生産を行っております。また、環境に配慮した工場再生産にも力を入れており、持続可能な社会への貢献も行っております。次の100年に向けて、当社の技術力をさらに発展させて、お客様・地域社会・従業員・従業員の家族が幸せになるよう進化し続けてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年の売上高100億円達成に向けて、2024年から年率8%程度の継続した成長を目指します。
2028年に新工場が完成し、本格稼働を機にさらなる売上高の増大を実現します。
併せて、海外市場の新規開拓により、計画以上の売上高確保を目指します。

課題

- 2000mmを超える大型バルブの生産能力確立
- 地域住民との共存共栄
- 海外案件の受注機会拡大
- 高品質・低価格・短納期対応による市場シェア拡大
- 革新的な新製品の開発
- 人種や働き方の多様化に対応した環境整備

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 新工場を建設することによる生産体制の集約・効率化
- DXを活用した教育体制の確立
- 工作機械を入れ替え、省人・省力化を図る
- 生産技術部門を立ち上げ、生産工程の見直しや作業導線を新たに設定し、生産能力の強化と生産コストダウンを目指す
- 海外人材を積極的に雇用し、海外案件の受注を目指す
- 産学連携による技術力強化により、他社に真似できない新製品の開発を目指す
- 試験装置を新設し製品改良・開発を実行して、販売機会を増やす

実施体制

- 全体統括は取締役会とする
- プロジェクトを立ち上げ、プロジェクト毎にプロジェクトリーダーを指名し、定期的に活動を行う
- 製造本部長直轄の顧問を外部から招聘
- 管理部門は、雇用・教育・費用面の支援を行う

売上高100億円実現目標

売上高計画

単位:100万円

